

校内生活の心得

I 服装について（詳細は衣替え時に指示）

A 冬季の服装（10月～5月末）

男子 標準型学生服（認証マーク付学生服・ズボン）

○原則として下にワイシャツ着用。

女子 紺制服

○イートンダブル・ひだスカート・カッターブラウス（角襟）・リボン

○ストッキングは黒か肌色。

女子用スラックスも可。トレンカ・スパッツも可、色は黒。

トレンカ・スパッツを着用した際のソックスは黒色。

B 夏季の服装（6月～9月末）

男子（上）ワイシャツか開襟シャツ

（下）黒学生ズボン（冬に同じ）

女子（上）カッターブラウスカ開襟シャツ（角襟）

（下）紺ひだスカート（つりをつけてもよい）

○リボンはつけなくともよい。

○ベストを着用してもよい。

C 共通

a 名札を指定の場所につける。

b ソックスは白・黒・紺・グレー。マークはワンポイントで、やや大きいものも可。

長さは、ケガ予防の観点からくるぶしが隠れるものが望ましい。

c 内履き・外履きは学校指定のもののみ。

d 清掃時の服装は体育着とする。

e 変形ワイシャツ、カラーシャツ、木綿のシワシワシャツ等は禁止。

f 夏季は半袖を原則とし、長袖はひじ上まで折り上げる。おろしている場合は袖のボタンを止める。

g ワイシャツの下は白色のシャツか、白色のTシャツを着る。体育着でもよい。

h 冬季の防寒対策として、セーター、カーディガン、トレーナーの着用を認める。袖や襟が制服から出ることのないようにする。

2 頭髪について

高校入試に行ったときに良い印象を与える身だしなみ（頭髪、服装）で学校生活を送る。

3 所持品について

a 通学カバンは学校指定のものとする。

b 学習に不要のもの（雑誌、玩具類）は持ってこない（遊び要素のある学用品も含む）。

c 貴重品、現金などは原則的に持ってこない。持ってきた場合は、担任に預ける。

4 時間について

a 8時10分登校完了

b 登校時や教室移動時、集会などは「5分前行動」を心がける。

c 用のない生徒は帰りの会の後、ただちに下校する。課外活動の下校時刻は別に定める。

d チャイムの前に着席、学習を開始する。

その他

1 自転車通学は禁止とする。

2 欠席、遅刻の場合は必ず保護者が連絡をする。

3 一旦登校したら、先生の許可なく校地外へ出ない。

4 校舎、校具は大切に使う。万一破損した場合は先生に届け出る。